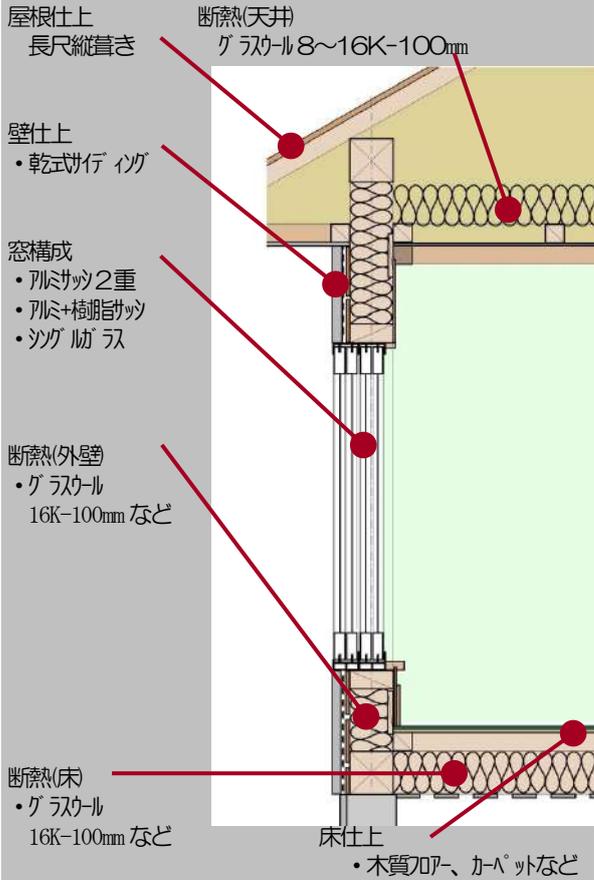
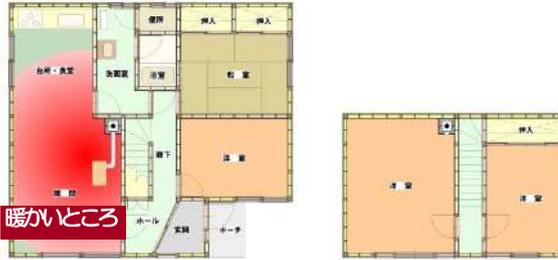


1980年代前半

寒地住宅[後期]



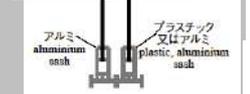
ユニットバスの普及



無落雪屋根住宅の登場

昭和50年代に入り、敷地の狭小化に伴い屋根からの落雪など近隣トラブルが発生し、その解決策として巨大な落雪防護柵やM型といわれる無落雪屋根、その後、傾斜屋根(勾配屋根)と組み合わせた、組み合わせ屋根が出現します。

窓はアルミサッシの二重窓やアルミ+樹脂サッシの二重窓(単板ガラス2枚)が採用されるようになりました。ユニットバスもこの頃から普及が始まります。



アルミ2重サッシの普及

新築住宅平均床面積

1980(S55)戸建北海道

1120㎡

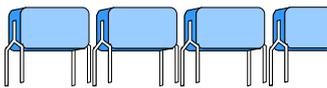
平均世帯人数(北海道)

1980(S55)
3.0人/世帯



年間灯油消費量(120㎡の住宅全室を温めた場合札幌市)
おおよそ1,788(L)、ホームタンク500(L)約3.6個分
※ここでは、建物の断熱性能を比べるため全室を暖めた場合のエネルギー量を灯油に換算しています。

灯油消費量



熱損失係数 およそ2.2kcal/m²h°C

120㎡の住宅の隙間を集めると
おおよそ1,200cm²
(34.6×34.6cm)

隙間面積



隙間相当面積 およそ10cm²/㎡

1980 省エネルギー基準・北海道高断熱基準

1981 北海道防寒住宅建設等促進法改定

1983 東京ディズニーランド開園
パソコン・ワープロ急速普及